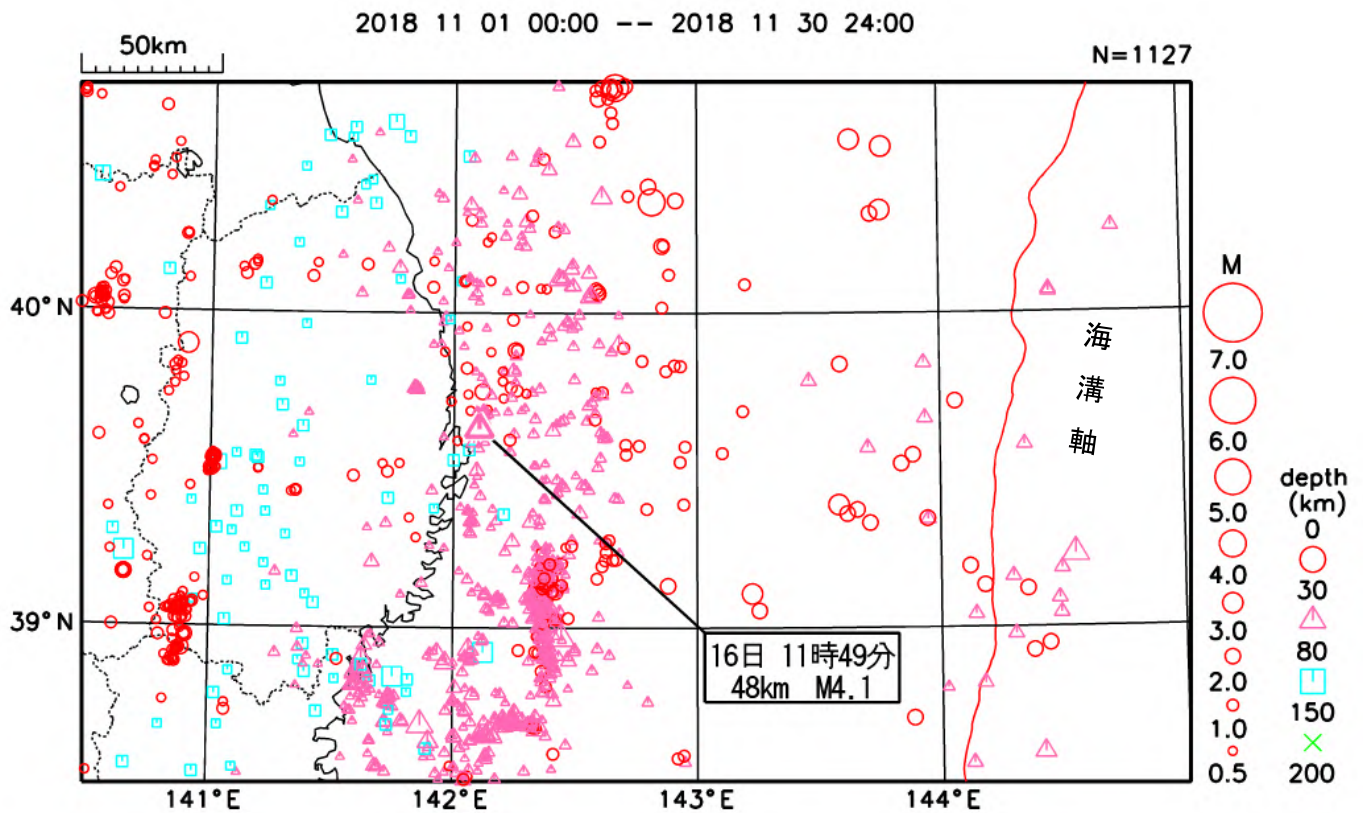


岩手県月間地震概況

2018 (平成 30) 年 11 月

盛岡地方気象台

震央分布図



吹き出しをつけた地震は概況でふれたものである。

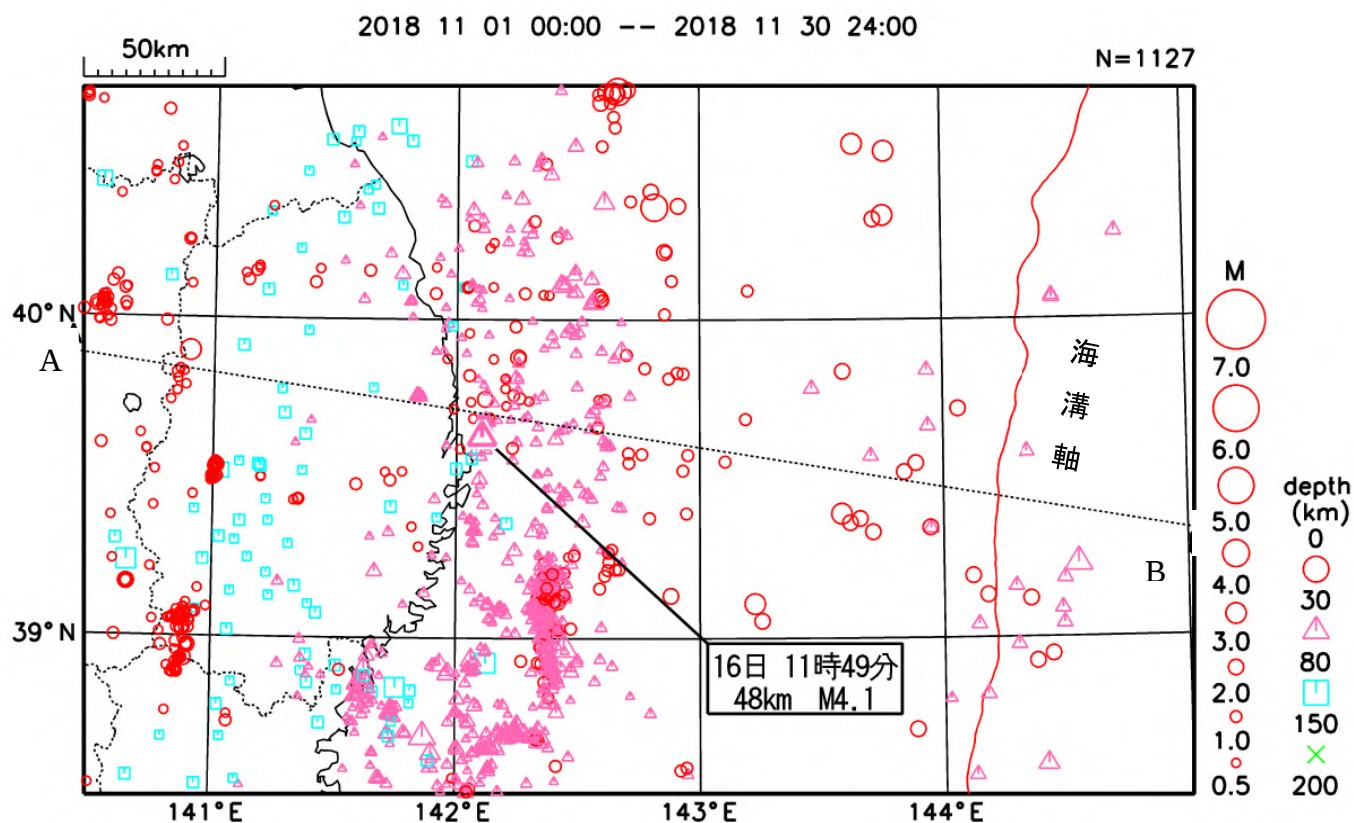
【概況】

今期間、図の範囲内で観測した地震は1127回(先月1050回)、岩手県内で震度1以上を観測した地震は21回(先月24回)であった。

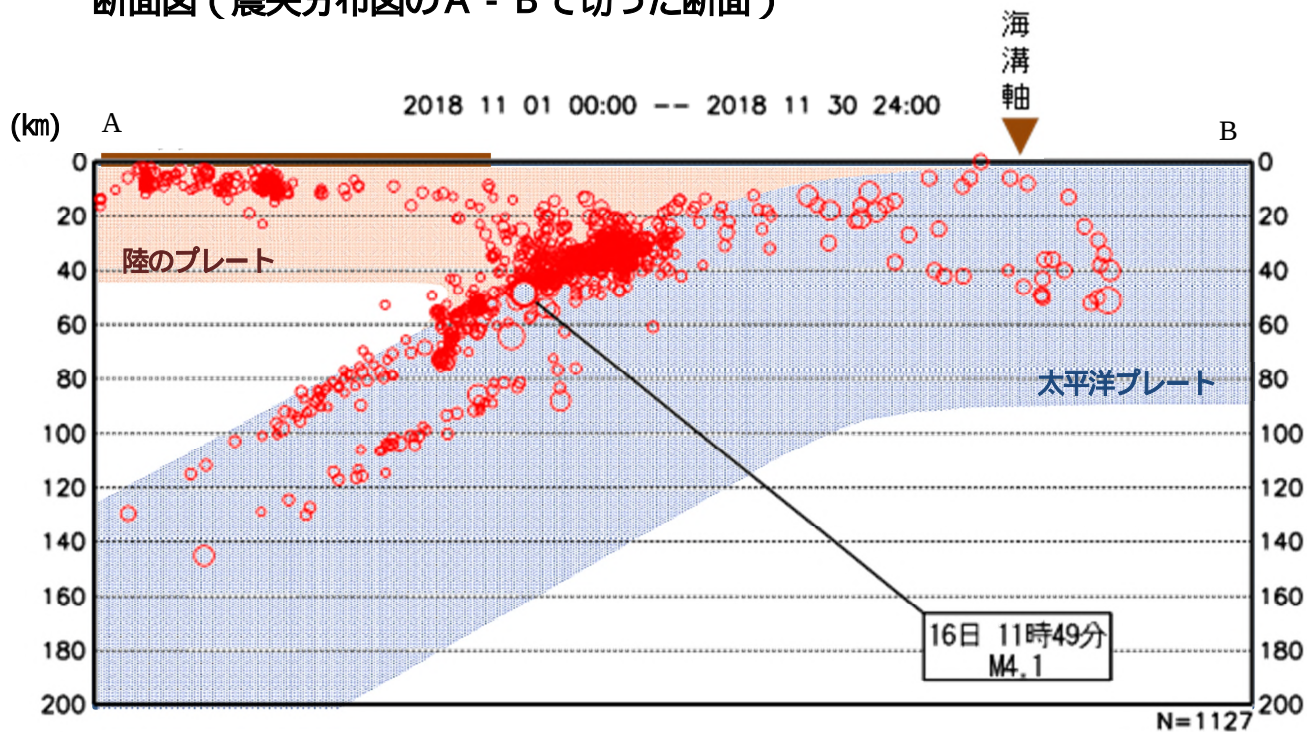
16日11時49分に岩手県沖の深さ48kmでM4.1の地震が発生し、岩手県で震度3～1を観測したほか、青森県と宮城県で震度1を観測した。県内では、山田町で震度3を観測したほか、沿岸部を中心に震度2～1を観測した。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

【注】各地の震度の詳細については、「岩手県で震度1以上を観測した地震」の表を参照。なお、使用した震源要素等は再調査により変更することがある。

震央分布図



断面図（震央分布図のA - Bで切った断面）



陸地から遠く離れた海域（概ね陸地から 200 km 以遠）ほど震源の深さ精度は良くない。断面図で見られる沖合の地震の震源は、実際にはより浅いところ（深さ 10～30km）のことが多いと考えられる。

—— は陸地の大まかな位置を示している。

太平洋プレート及び陸のプレートの位置は、地震発生状況を考慮して描いた大まかなものである。

岩手県で震度 1 以上を観測した地震の表

今後の精査により、震源や震度のデータが追加されることがある。

期間 2018年11月 1 日 ~ 2018年11月30日

発 震 時	震 央 地 名	北 緯	東 経	深 さ	規 模
各地の震度					
2018年11月01日11時17分	宮城県沖	38° 42.1' N	142° 14.7' E	39km	M3.8
岩手県	震度 1 : 一関市千厩町 * 一関市室根町 * 一関市藤沢町 *				
2018年11月02日00時44分	宮城県沖	38° 22.5' N	141° 37.8' E	53km	M3.6
岩手県	震度 1 : 一関市室根町 *				
2018年11月02日20時01分	オホーツク海南部	47° 08.5' N	147° 06.5' E	487km	M6.1
岩手県	震度 1 : 久慈市枝成沢 盛岡市薮川 * 二戸市浄法寺町 *				
2018年11月04日22時08分	苫小牧沖	41° 47.2' N	141° 32.2' E	108km	M4.2
岩手県	震度 1 : 久慈市枝成沢 軽米町軽米 *				
2018年11月05日03時02分	宮城県沖	38° 41.3' N	141° 52.1' E	64km	M4.1
岩手県	震度 2 : 住田町世田米 * 一関市千厩町 * 一関市東山町 * 一関市室根町 *				
	震度 1 : 大船渡市猪川町 陸前高田市高田町 * 釜石市中妻町 * 盛岡市山王町 盛岡市薮川 * 北上市相去町 * 遠野市青笹町 * 一関市大東町 一関市竹山町 * 一関市花泉町 * 一関市藤沢町 * 一関市川崎町 * 平泉町平泉 * 奥州市前沢 * 奥州市胆沢 * 奥州市衣川 *				
2018年11月06日09時54分	宮城県沖	38° 13.8' N	141° 42.4' E	51km	M3.7
岩手県	震度 1 : 一関市千厩町 *				
2018年11月09日06時51分	宮城県沖	38° 39.5' N	142° 08.9' E	41km	M4.3
岩手県	震度 2 : 住田町世田米 * 一関市大東町 一関市千厩町 * 一関市室根町 * 一関市藤沢町 * 奥州市前沢 *				
	震度 1 : 宮古市区界 * 宮古市田老 * 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 陸前高田市高田町 * 釜石市只越町 釜石市中妻町 * 盛岡市薮川 * 八幡平市田頭 * 花巻市大迫町 北上市柳原町 北上市相去町 * 遠野市青笹町 * 遠野市宮守町 * 一関市竹山町 * 一関市花泉町 * 一関市東山町 * 一関市川崎町 * 金ヶ崎町西根 * 平泉町平泉 * 奥州市江刺 * 奥州市胆沢 * 奥州市衣川 *				
2018年11月09日08時05分	青森県東方沖	40° 42.9' N	142° 39.6' E	22km	M4.1
岩手県	震度 1 : 盛岡市薮川 *				
2018年11月10日06時50分	宮城県北部	38° 54.1' N	141° 37.6' E	72km	M3.5
岩手県	震度 2 : 一関市東山町 *				
	震度 1 : 釜石市中妻町 * 住田町世田米 * 北上市相去町 * 一関市千厩町 * 一関市室根町 * 金ヶ崎町西根 * 平泉町平泉 *				
2018年11月11日14時56分	宮城県沖	38° 55.9' N	142° 03.8' E	54km	M3.4
岩手県	震度 1 : 大船渡市大船渡町 一関市室根町 *				
2018年11月16日11時49分	岩手県沖	39° 37.9' N	142° 06.2' E	48km	M4.1
岩手県	震度 3 : 山田町大沢 *				
	震度 2 : 宮古市鎌ヶ崎 宮古市五月町 * 宮古市田老 * 山田町八幡町				
	震度 1 : 宮古市長沢 宮古市川井 * 宮古市区界 * 宮古市茂市 * 久慈市枝成沢 岩泉町岩泉 * 田野畑村田野畑 田野畑村役場 * 普代村銅屋 * 大船渡市大船渡町 釜石市只越町 釜石市中妻町 * 住田町世田米 * 大槌町小槌 * 盛岡市山王町 盛岡市薮川 * 盛岡市浜民 * 八幡平市田頭 * 花巻市大迫町 花巻市大迫総合支所 * 遠野市青笹町 * 遠野市宮守町 * 一関市大東町 一関市千厩町 * 一関市室根町				
2018年11月20日13時59分	宮城県沖	38° 55.3' N	142° 07.4' E	88km	M3.9
岩手県	震度 1 : 大船渡市猪川町 釜石市只越町 住田町世田米 * 遠野市宮守町 * 一関市千厩町 * 一関市東山町 * 一関市室根町 *				
2018年11月20日15時10分	青森県東方沖	41° 28.2' N	141° 51.7' E	28km	M4.1
岩手県	震度 1 : 久慈市枝成沢 軽米町軽米 *				

発震時	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
各地の震度					
2018年11月23日23時30分	福島県沖	37° 04.3' N	141° 10.3' E	50km	M5.0
岩手県	震度1	: 宮古市中妻町* 大船渡市大船渡町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 盛岡市山王町 盛岡市薮川* 花巻市東和町* 北上市相去町* 遠野市青笹町* 一関市大東町 一関市花泉町* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町* 奥州市前沢* 奥州市胆沢* 奥州市衣川*			
2018年11月24日01時36分	宮城県沖	38° 38.2' N	141° 54.1' E	47km	M3.4
岩手県	震度1	: 一関市千厩町*			
2018年11月25日07時46分	宮城県沖	38° 58.0' N	142° 26.6' E	34km	M4.1
岩手県	震度2	: 一関市室根町*			
	震度1	: 大船渡市大船渡町 大船渡市猪川町 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 一関市大東町 一関市千厩町* 一関市藤沢町*			
2018年11月26日22時04分	宮城県沖	38° 54.9' N	141° 56.1' E	51km	M3.9
岩手県	震度2	: 大船渡市猪川町			
	震度1	: 大船渡市大船渡町 大船渡市盛岡* 陸前高田市高田町* 釜石市只越町 釜石市中妻町* 住田町世田米* 花巻市大迫町 北上市相去町* 遠野市青笹町* 遠野市宮守町* 一関市大東町 一関市花泉町* 一関市千厩町* 一関市東山町* 一関市室根町* 一関市藤沢町* 平泉町平泉*			
2018年11月28日06時31分	岩手県沖	40° 21.1' N	142° 48.8' E	25km	M4.1
岩手県	震度1	: 盛岡市薮川*			
2018年11月28日11時23分	青森県東方沖	41° 20.2' N	143° 13.3' E	11km	M5.7
岩手県	震度2	: 普代村銅屋* 盛岡市薮川* 盛岡市浜民* 二戸市浄法寺町* 八幡平市田頭* 軽米町軽米* 矢巾町南矢幅*			
	震度1	: 宮古市区界* 宮古市田老* 久慈市川崎町 久慈市枝成沢 岩手洋野町種市 釜石市中妻町* 盛岡市山王町 盛岡市馬場町* 二戸市福岡 二戸市石切所* 葛巻町葛巻元木 岩手町五日市* 一戸町高善寺* 八幡平市大更 八幡平市吹田* 八幡平市野駄* 九戸村伊保内* 滝沢市鶴飼* 花巻市大迫町 花巻市石鳥谷町* 北上市柳原町 北上市相去町* 遠野市青笹町*			
2018年11月29日05時39分	宮城県沖	38° 43.3' N	142° 15.2' E	38km	M3.9
岩手県	震度1	: 釜石市中妻町* 一関市千厩町*			
2018年11月29日11時30分	岩手県内陸北部	39° 53.7' N	140° 54.0' E	8km	M3.0
岩手県	震度1	: 八幡平市田頭*			

(注) 地震の震源要素等は、再調査により変更することがある。

各地の震度は岩手県のみを示し、*は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点である。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成している。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成している。

冬の地震災害に備える！

冬に地震が起きると、他の季節より被害が大きくなりやすいといわれています。この原因として、積雪の影響で家屋の倒壊が発生しやすいこと、冬は暖房など火の使用によって火災が発生しやすいことなどが挙げられます。

冬の地震災害では、他の季節にはない「雪」と「寒さ」という要素が加わりますので、そのための備えも必要になるのです。

その備えとして、次のことが考えられます。



雪への備え

雪の多い地域では冬になると屋根に雪が多く積もるので、地震の揺れによる落雪や、雪の重みにより家が損壊・倒壊する危険性が高くなります。屋根の雪下ろしはできるだけこまめに行いましょう。

地震だけに限らず、災害発生時の避難路確保のため、玄関先だけでなく、窓や通用口付近もこまめに除雪しておきましょう。

また、崖などの急傾斜地ではなだれが発生しやすくなるなど、冬は他の季節と比べて危険が増えます。普段から雪崩等が発生しそうな箇所を点検しておき、地震発生時にはすぐにその場から離れる・近づかないようにしましょう。

火災への備え

冬はストーブなどの火を使う暖房器具等を使用する家庭が増えます。また、空気が乾燥し、風の強い日も多くなるなど、他の季節と比べて火災発生危険性が高くなります。

しかし、大きな地震が発生した場合、火を使う器具を止めている余裕はありません。無理に器具を止めようとするにより、火傷等ケガを負う危険性が高まりますし、自分の身を守る行動が取れなくなることも考えられます。そのため、万が一火事が起きたときに初期消火が出来るように、日頃から消火活動の訓練をすることが大切です。

また、最近の火を使う器具は、振動を検知して自動的にガスや灯油の供給を止め、消火する機能が備わっているものもあります。既にご使用中である場合でも、器具の耐震自動消火装置等を定期的に点検・確認しておくことも大切です。

寒さへの備え

地震によって電気やガスなどのライフラインがストップし、エアコンやファンヒーター等の暖房器具が使えなくなることが考えられるので、ライフラインに依存しない防寒手段が重要となります。

また、避難が必要となった場合の道中やその後の避難生活でも寒さへの備えが必要となりますので、防寒着はもちろんのこと防寒シート・毛布・使い捨てカイロなども有効な手段となります。

自然災害の発生を止めることはできませんが、事前の備えや緊急時の対応がしっかりできれば、災害を最小限に食い止めることはできます。屋根や家の周りのこまめな除雪、水や食料の確保、寒さへの備えなど、いざという時のために、まずは出来ることから始めましょう。